

議会のあり方調査特別委員会・企画調整部会記録

開会年月日	平成 31 年 1 月 16 日
開会時刻	午後 2 時 00 分
閉会時刻	午後 2 時 15 分
出席委員名	◎西山 則夫 ○品川 幸久 鈴木 豊司 浜口 和久
	吉井 詩子 宿 典泰 上村 和生
	中山 裕司 (議長)
欠席委員名	福井 輝夫
署名者	西山 則夫
担当書記	中居 渉
協議案件	1 今後の進め方について
	(1) 条例等検討分科会からの報告
	(2) 広報検討分科会からの報告
	(3) 広聴検討分科会からの報告
	2 その他
説明者	議会事務局長、次長、議事係長、調査係長、調査係

会議の概要

西山会長の開会宣言の後、直ちに会議に入り、「今後の進め方について」を議題とし、各分科会会長からこれまでの協議結果及び今後の見通し等について報告を行い、「高校生議会」の実施に向けた各分科会の連携や「長期欠席議員の扱い」と「議会BCP」の検討を条例等検討分科会で行うことを確認し、閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午後2時00分

◎西山則夫会長

ただいまから、議会のあり方調査特別委員会・企画調整部会を開会いたします。

本日の出席者は7名でありますので、会議は成立いたしております。

本日、ご協議いただきます案件は、お手元の事項書のとおりです。

それでは、会議に入ります。

「今後の進め方について」を議題といたします。

最初に、各分科会から、「今後の進め方について」御報告をいただきたいと思っております。

まず、条例等検討分科会・鈴木会長からお願いをします。

○鈴木豊司条例等検討分科会会長

それでは、条例等検討分科会から報告をさせていただきます。

条例等検討分科会におきましては、具体的検討項目は別紙1のとおりでございますが、このうち、検討を終えたものが3項目ございます。まず、「予算決算審査のあり方」につきましては、「当面の間、分科会方式にて行う」ことで、議会のあり方調査特別委員会の承認をいただきました。

次に、議員政治倫理条例に関します「市から補助金等の交付を受けている団体を代表する役員の解釈」につきましては、議会のあり方調査特別委員会で御承認をいただき、平成31年1月4日付で政治倫理条例施行規則の改正規則を公布・施行したところでございます。

次に、「伊勢市議会の議決すべき事件に関する条例」につきましては、前回の企画調整部会で経過を御報告いたしました。分科会での協議を経て、総合計画の基本計画を議決対象事件とすることにつきまして、当局との協議を続けております。分科会といたしましては、早期の条例制定に向けまして、今後も引き続き当局との協議を続けてまいります。

その他、残されました項目につきましては、資料に記載のとおりでございますが、これから協議を行っていくことを確認をしておりますが、現在、「政策立案」につきましては、研究・検討に着手したところでございまして、政策立案の仕組みづくりを検討するため、今月の28日・29日にかけて、先進地の視察を行う予定となっております。なお、資料には記載はございませんが、12月の各派代表者会議で、当時の西山議長から報告があったかと思うんですが、中南勢都市議会議長会で協議のありました「長期欠席議員の報酬の取り扱い」につきまして、今後どのように対応すればいいのか、また御意見を承るとありがたいというふうに思っております。それともう一点ですね、先般、議会運営委員会のほうで、長崎市へ視察をいたしました。「議会BCP（業務継続計画）」についてでございます。

伊勢市では、平成28年6月27日に大規模災害対応基本方針を制定しておるわけですが、その基本方針で十分な対応が可能かどうか、一度そういう検証も含めまして、これから今後のBCPへの取り組みにつきましても、協議をいただければありがたいと思いますので、その2点につきましても、よろしく願いいたしたいというふうに考えております。

私からの報告は以上でございます。よろしく願いいたします。

◎西山則夫会長

ありがとうございました。

それでは、広報検討分科会の浜口会長、願いいたします。

○浜口和久広報検討分科会会長

それでは、広報検討分科会の「今後の進め方について」御報告を申し上げます。

私ども、広報検討分科会のこれまでの具体的な調査・検討項目は、「市議会だより」「ホームページ」「議会のライブ中継」「議会のICT化」「その他広報に関すること」でありました。

まず、「市議会だより」につきましては、ただいま、2月15日号に向けて、編集・校正作業を行っておるところでございます。今後は、より市民の皆さまに手に取ってもらえるような紙面構成やレイアウトについて、検討していきたいと考えております。

次に、「ホームページ」につきましては、掲載内容の精査を事務局と図っていきます。

次に、「議会のライブ中継」につきましては、常任委員会・委員協議会の放送の是非も並行して協議をしていきたいと考えております。

次に、「議会のICT化」につきましては、タブレット導入の検討も引き続き行い、電子メールやスマートフォンの活用による業務の効率化を費用対効果も検証しながら、事務局と調整していきます。

今後につきましても、引き続きこれらの事項を本分科会での協議項目として、他の分科会とも連携を図りながら、協議を重ねてまいりたいと思います。

以上、広報検討分科会から、「今後の進め方について」御報告をいたします。

◎西山則夫会長

ありがとうございました。

それでは次に、広聴検討分科会・宿会長から報告をお願いいたします。

○宿 典泰広聴検討分科会会長

それでは、広聴検討分科会の「今後の進め方について」御報告申し上げます。

私ども、広聴検討分科会の調査・検討項目は、別紙の資料の1のとおりでありまして、まず、「議会アンケート」につきましては、平成28年の秋に市民3,500人への郵送によるアンケート調査を実施した以降、大々的なアンケートは行っていませんが、議会報告会等の開催時に参加者にアンケート協力をいただき、広聴活動の一つの手法として、今後、可能なタイミングで実施してまいりたいと考えております。

次に、「議会報告会・意見交換会」については、昨年11月末にこの委員会室において、平日と休日の夜間の2回実施をいたしました。

今回は、以前より市民との意見交換の時間を長くした形で開催をし、2日間で参加者が延べ28人ということでありました。次回は、3月定例会後に休日の昼間で開催調整を進める意見が出ておりました。今後とも試行錯誤しながら進めていきたいと思っております。

そして、「広聴機能のあり方・仕組みづくり」についてであります。広聴活動の充実を図っていく新たな活動として、「高校生議会」の実施を検討していることをお伝えいたしました。広聴の仕組みづくりに繋げていく予定であります。

今後は、当分科会内で協議・検討をし、昨年来、広聴活動の交流を行っている皇學館大学とも調整を進めたいと考えております。「高校生議会」の開催に当たり、他の分科会の皆さんの御協力もお願いすることもあると思いますので、よろしくお願いをしたいと思います。

以上、広聴検討分科会から「今後の進め方について」御報告をいたしました。以上です。

◎西山則夫会長

ありがとうございました。

ただいま、3分科会から、今後の進め方等について、それぞれ御報告をいただきました。これにつきまして、他の分科会のことでも結構ですので、何か御質問・御意見等がございましたら、御発言をお願い申し上げます。

どうでしょうか。

○宿 典泰広聴検討分科会会長

広聴検討分科会で、今、御報告を申し上げましたが、本日開催の広聴検討分科会のほうで、まだ日程等が具体的ではなかったもので、報告の中に入れてごさいませんでしたけれども、今年の8月、夏休み中ですね、7月の20日前後から8月の末ぐらいの間で、「高校生議会」の実施をしたいということで、ほぼ固まってはおります。その内容についてもう少し詰める必要がありますので、詰め次第、皆さんに御報告をすることと、もう一つは、大体8月の夏休みに「高校生議会」をすることになりますと、大体2月ごろからスケジュールを組んでいくということになりますので、そのスケジュール案を本日はですね、広聴検討分科会のほうで同意をいただきましたので、案として全議員にお示しをさせていただこうということで思っております。以上です。

◎西山則夫会長

ありがとうございました。

ただいま、広聴のほうから補足の御報告をいただきました。

他に御発言はございませんでしょうか。

いずれにしても、3分科会が議会改革のかなめ石になりますので、それぞれ独立しておりますけれども連携をいただいでですね、特に企画調整部会の中で全体的な意思疎通ができるようにしながら行きたいと思っておりますので、例えば、「高校生議会」であれば、広報のほうでも随分お願い申し上げたいと思っております。条例等のほうでもやはり市民向けにど

うしていくかということになりますので、それぞれが連携し合ってお互い活動を進めていただくようにしていかなければならんのかなと思っております。

御発言よろしいですか。

○鈴木豊司条例等検討分科会会長

先ほど報告の中で言わせていただきました「長期欠席議員の扱い」と「議会BCP」、それをどのように対応していけばいいのか。その辺いかがでしょうか。

◎西山則夫会長

暫時休憩をいたします。

休憩 午後 2 時11分

再開 午後 2 時13分

◎西山則夫会長

休憩を解き、再開をいたします。

ただいま、鈴木会長から御提案がございました「議会BCP」と「長期休職議員の扱い」についての議論は、条例等検討分科会で叩き台を作っていただいて、その後、議論して、またその後、企画調整部会等で議論させていただくという段取りで進めさせていただくことで御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫会長

鈴木会長、ちなみにどこら辺までで、目標年次は。

○鈴木豊司条例等検討分科会会長

皆さんと相談せんと。

◎西山則夫会長

そういうことで、少し時間をくださいということでございますので、そういう扱いにさせていただきますと思います。

○宿 典泰広聴検討分科会会長

今の話はここの分科会のほうへ新たに追加項目として入れてもらうという正式な手続きを若干してもらわないかんということですね。当の分科会メンバーは知らんと思うんです。

◎西山則夫会長

早急に条例等検討分科会を開いていただいて、検討項目追加等々全体で意識合わせをしていただきたいと思います。

「今後の進め方について」、「その他」ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫会長

よろしいでしょうか。そのほか意見もないようでございますので、「その他」につきましてはこの程度で終わらせていただきたいと思います。

以上で御協議いただきます案件は終了いたしましたので、本日はこの程度で企画調整部会を閉会いたします。

ありがとうございました。御苦勞様でした。

閉会 午後 2 時15分

上記署名する。

平成31年 1 月 日

会 長 西 山 則 夫